

棚POWER インフォメーション

まもなくVer9.0出荷です。もう少しだけお待ち下さい。

2001.02.15 Vol.30

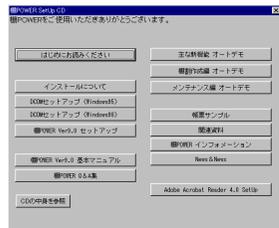


IConcept®サポートセンター

OSAKA / TEL(06)6821-2571
TOKYO / TEL(03)5469-1153

●http://www.iconcept.co.jp/
●e-mail iccenter@iconcept.co.jp

今回のバージョンアップCDは凄い！！～マニュアル・オートデモ・各種PDFファイルも収録～



2月末に皆様のお手元にお届けする予定の、「棚POWER Ver9.0」は、前号のインフォメーションでもお伝えしたとおり、ほとんど全ての帳票でEXCEL95形式のファイル出力が可能となったり、インストアコードの登録も可能とするチェックデジットのチェック有無設定や、通常版とCS版との統合、さらにはフェイスニング中に棚板複写も可能とするなど、各機能において新機能の追加や機能の充実を図っています。従来通り、ユーザーの皆様の要望を基に非常に多くの機能のバージョンアップを行なっていますが、今回は棚POWERのプログラムだけでなく、配布CDにもたくさんのお役立ちツールを満載しています。是非これらのツールが、皆様のPOWERとなることを願っています。

インストール (バージョンアップ)

CDを挿入すると自動でメニュー画面が起動します。「棚POWER Ver9.0 セットアップ」をクリックするだけでインストールが行なえ、以前より簡単な操作でバージョンアップも可能です。ただし、インストールの際にはいくつか注意点などがありますので、必ずメニューにある「インストールについて」をお読みください。

<主な注意点>

- ・インストール前には全ての起動中のソフトを終了してください。
- ・Windows95/98の場合には、「DCOM」のインストールが必要です。
- ・WindowsNT/2000の場合には、「管理者権限」でログインしてください。

基本マニュアル・Q&A集

Ver9.0からはマニュアル類もCDに収録しました。インターネットでWEBページを見ているような感覚で、マニュアルを見ることができます。関連項目にもリンクを貼っていますので、目的の操作方法もすぐに発見できます。

<閲覧方法>

- ・CDを挿入しメニュー画面からCD内のファイルを閲覧。
- ・棚POWER Ver9.0インストール後なら、
 - ①スタート → プログラム(P) → POWERS から起動。(ローカルファイルを閲覧)
 - ②棚POWERの、ヘルプ(H) → IConcept Webページ(W) から起動。(インターネット経由で最新ファイルを閲覧)

※関連資料に収録の「入門マニュアル」もご活用ください。

オートデモ・PDFファイル

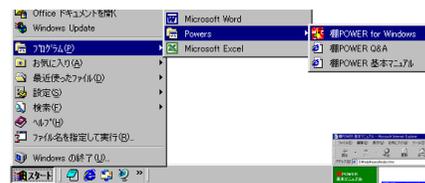
棚POWERの活用を支援するツールも収録。たとえばナレーション付で機能説明をするオートデモを使用して、Ver9.0の新機能説明会や社内研修時の概要説明のために「棚割作成編」を利用することも可能です。

また、同様に各帳票サンプルや「棚POWERインフォメーション」「News & News」の全バックナンバー、「棚POWER 入門マニュアル」や「(棚割システムを使うにあたっての)基礎知識」などの関連資料をPDFファイルで収録しています。ファイルや印刷物を配布するなど、ご活用いただけます。

なお、ホームページ上からは随時最新のPDFファイルをダウンロード可能です。



【棚POWER Q&A集】



【基本マニュアル】

No.15

棚POWERへのお問合せが多い項目や便利な機能のご紹介

棚POWERはユーザーの皆様の要望を基にバージョンアップを行なっています。今回も以下のような要望におこたえしています。

●面変更に一括変更を追加して欲しい

フェイスニング中に陳列面の変更を行なう面変更で、一括変更を可能にしました。範囲指定や段指定で変更したい商品の指定を行ないます。



●什器を一括で連結・解除して欲しい

台を跨って商品を陳列可能な連結機能。隣同士の連結可能(段の高さやピッチ幅が同じ)な段を一括で連結したり、連結されている段の一括解除が可能になります。

●仮置きヘダミー商品・投込商品を移動したい

仮置きウィンドウへも、フェイスニングで陳列されている状態のまま商品の移動や複写が行なえるようになります。もちろん、商品だけでなく仕切板や未陳列も同様です。



●新商品登録後にカテゴリーへ自動で追加して欲しい

「新商品を登録したのに商品リストに出てこない」という質問には、「カテゴリーの再抽出を行なってください」とお答えしていましたが、今後は再抽出を行なわなくても自動で追加されます。

●タイトルのフォントを変更したい・帳票にフェイス面を表示して欲しい

帳票タイトルのフォント指定を可能にしたり、帳票にフェイス面など出力項目を追加したりと帳票出力機能を強化しています。また、ほとんどの帳票で設定保存を可能にしたり、設定方法を統一するなど操作性を向上しています。

<バージョンアップ時の注意>

バージョンアップ後、最初の起動時に必ずインデックスの再構築を行ないます。マスター登録件数が多い場合には処理に時間を要する場合がございますのでご注意ください。

MD-ing 講座 24 ●POSデータの分析について その2●

4. P I 値分析については、

PIとは、Purchase Indexの略で、「購買指数」といわれています。簡単にいいますと「ある商品の顧客人気度」です。これは客数当たりの売上実績を一人当たりではなく、「客数1000人当たりの売上数量・金額」で表した指数です。
 なぜ、「1000人当たり」なのかといいますと、一人当たりでは数値が小さすぎて、売れているのか、売れていないのか判断がしにくいことが上げられます。さらに、1000人当たりの数値は、2000人の来客があれば2倍、3000人の来客があれば3倍とイメージしやすいこともその理由になっています。
 使い方は、

- 1) 対象商品を店舗規模の違いに関係なく比較する時。
- 2) 対象商品を同一店舗の曜日違いなどで客数が異なる時の実績比較をする時。
- 3) 対象商品を売価の違いで比較する時。
- 4) あるカテゴリー内の商品を個別に比較する時。

等々要するに、客観的・相対的な評価ができる指標の一つなのです。

PI値には、二つあります。
 一つは、点数PI値。もう一つは金額PI値です。
 計算式は、

$$1) \text{ 点数PI値} = \frac{\text{当該商品の期間販売点数}}{\text{期間のレジ通過客数}} \times 1000$$

$$2) \text{ 金額PI値} = \frac{\text{当該商品の期間販売金額}}{\text{期間のレジ通過客数}} \times 1000$$

PI値が分りますと、当該商品の販売予測数量（金額）が出せます。

$$\text{販売予測数量} = \frac{\text{当該商品の点数PI値(金額PI値)} \times \text{当日レジ通過客数}}{1000}$$

当日レジ通過客数を予測するには、コーザルデータが必要になります。コーザルデータとは、「販売に影響を与える要因情報」で、特売か定番かの識別、チラシの有無・配布範囲、競合店の有無・休日、地域行事、天候・気温などです。

5. 棚割分析については、

棚割にPOSデータを活用する場合、あるカテゴリーなり、サブカテゴリーを棚上で展開した結果、棚単位に売上が目標通りであったり、そうで無かったりの原因をチェックするわけですから、次の項目がポイントになります。

- 1) メーカー数は適切であったのか
- 2) ブランド数は適切であったのか
- 3) SKU数は適切であったのか
- 4) フェース数（陳列数量：在庫数量）は適切であったのか
- 5) サブカテゴリー数と構成比バランスは適切であったのか
- 6) 商品の陳列手法は適切であったのか
- 7) 商品の陳列位置は適切であったのか

以上をPOSの結果と照らし合わせながらチェックします。この場合、本部で決めた「標準棚割表」のみに頼らず、現場で実際に実施されている「棚割」を是非参考にして下さい。

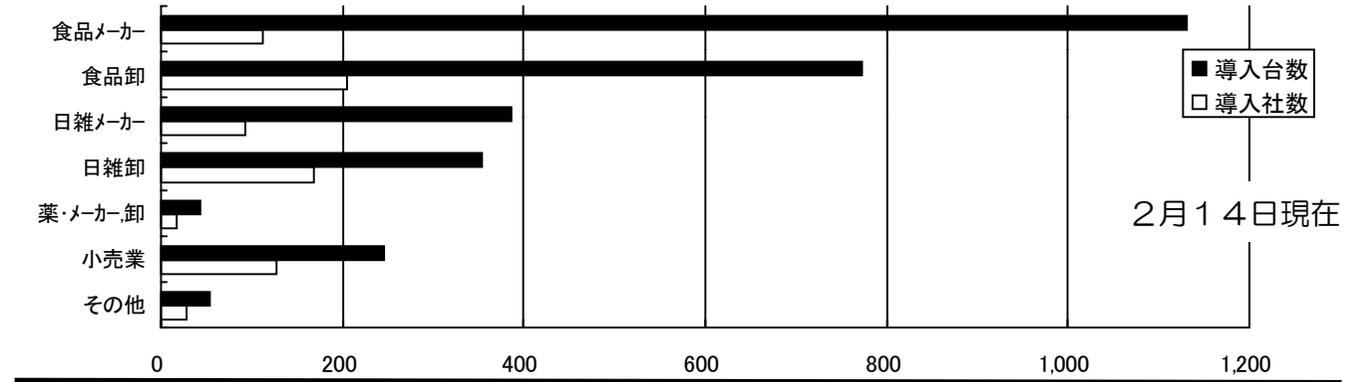
6. 価格構成については、

価格構成については、以下の4つの項目がポイントとなります。

- 1) プライスゾーンは適切であったのか
- 2) プライスライン数は適切であったのか
- 3) プライスポイントは適切であったのか
- 4) プライスレンジは適切であったのか

次回に続きます。

棚POWER導入数【753社 2,991セット】



棚POWER ATWサービス「7日間試用ID申込」継続受付中

AnyTimeWear(エニタイムウェア株式会社)よりご提供している棚POWERのASP「棚POWER ATWサービス」では、引き続き「7日間試用ID申込」を受け付けています。是非この機会に自社環境にてお試しください。
 さて、前号のインフォメーションでもお伝えしましたが、「棚POWER ATWサービス」とは、Web上で棚POWERを使用できるサービスです。インターネットに繋がる環境とブラウザソフトがあれば、いつでも、どこでも、棚POWERを使用できます。バージョンアップなど面倒なシステム管理もAnyTimeWearにお任せです。
 既に棚POWERをご導入いただいているユーザーの皆様にとっても、たとえば使用頻度の少ない営業所や、教育研修用へ使用することもできます。ATWサービスならプロテクタを送付する手間もなく便利です。

申込は → <http://www.anytimewear.co.jp/>

RETAIL TECH JAPAN 2001

□RETAIL TECH JAPAN 2001(旧SASHOWです。)

日時 : 2000年3月6日(火) ~ 3月9日(金)
 場所 : 東京ビックサイト東展示ホール1, 2ホール
 ブース番号 : RT-337

- ・小売業向けソリューション提案「流通コラボレーション」
- ・棚POWER ATWサービス体験コーナー
- ・POWERSシリーズ「棚POWER」「品POWER」「店POWER」

RETAIL TECH JAPAN 2001に出展いたします。今回は、エニタイムウェア株式会社との共同出展を行ないます。「棚割システムのASPなんて画像が重くて動かないのでは？」と思われる方へは、是非「7日間試用ID申込」をいただきたいのですが、会場のブース内に、実際にASPとスタンドアロンの比較もできる体験コーナーを設置します。

また、業界全体で課題となっている画像を含むマスターメンテナンス。解決策の一つとして「流通コラボレーション」をご提案します。ステージではすてきな商品が当たる抽選会も行ないますので、気軽にお立ちよりください。

